



## 電話機

---

- [Cisco IP 会議用電話 8832](#) (1 ページ)
- [このドキュメントでサポートされる電話機](#) (2 ページ)
- [新機能および変更された機能](#) (3 ページ)
- [電話機のセットアップ](#) (3 ページ)
- [別の電話機からの内線へのサインイン \(エクステンション モビリティ\)](#) (9 ページ)
- [ゲストとしての電話機へのサインイン](#) (10 ページ)
- [電話機でのプロファイル ルールの設定](#) (11 ページ)
- [電話機の Web ページ](#) (11 ページ)
- [短縮ダイヤル番号](#) (12 ページ)
- [Cisco IP 会議用電話 8832 のボタンとハードウェア](#) (13 ページ)
- [省電力](#) (17 ページ)
- [追加のヘルプと情報](#) (18 ページ)

## Cisco IP 会議用電話 8832

Cisco IP 会議用電話 8832 マルチプラットフォーム フォンは、中～大規模の会議室やエグゼクティブ オフィス向けに高解像度 (HD) のオーディオ パフォーマンスと 360 度のカバレッジを提供します。会議電話のマイクは感度が高いため、通常の声で話すことができ、最大 2.1 m (10 フィート) 離れた場所からでも声がはっきりと聞こえます。

図 1: マルチプラットフォーム ファームウェア搭載 Cisco IP 会議用電話 8832



大きな会議室でのカバレッジを高めるため、電話機に2つの有線拡張マイクを接続できます。

電話機は、オプションのワイヤレス拡張マイク 2 個のセットもサポートしています。

電話機は、6.1 X 6.1 m (20 X 20 フィート) の部屋で最大 10 人まで使用できます。拡張マイクを追加すると、部屋は 6.1 X 10 m (20 X 34 フィート) に、人数は最大 22 人にカバレッジが拡張されます。

## 機能のサポート

このドキュメントでは、デバイスがサポートするすべての機能について説明します。ただし、すべての機能が現在お使いの構成でサポートされているとは限りません。サポート対象機能については、サービスプロバイダーまたは管理者に問い合わせてください。

## このドキュメントでサポートされる電話機

このドキュメントでは、次の電話機をサポートしています。

- Cisco IP 会議用電話 8832マルチプラットフォーム フォン

このドキュメントでは、電話機または Cisco IP 電話 という用語は上記の電話機を指します。

## 新機能および変更された機能

### ファームウェア リリース 11.3(1) の新機能および変更された機能

リビジョン	新規および変更されたセクション
短時間のアクティベーションコードを使用した自動プロビジョニングをサポートする新しいタスクが追加されました。	<a href="#">短時間のアクティベーション コードを使用して電話機を自動プロビジョニングする (5 ページ)</a>
電話画面の UDI 機能をサポートするよう既存のタスクが更新されました	<a href="#">電話機についての情報を取得する (18 ページ)</a>
プロビジョニングが失敗した場合の保守性向上メッセージをサポートするタスクが追加されました。	<a href="#">電話機にプロビジョニングの障害メッセージが表示されたときに詳細情報を取得する (24 ページ)</a>

### ファームウェア リリース 11.2(3)SR1 の新機能および変更された機能

改訂	新規または変更されたセクション
アクティベーションコードを使用して電話機を取得するための新しいタスクを追加。	<a href="#">アクティベーション コードで電話を搭載します。 (4 ページ)</a>

## 電話機のセットアップ

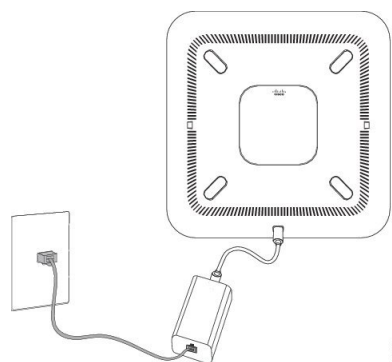
電話機のセットアップとネットワーク接続は管理者が行います。電話機の設定と接続が完了していない場合は、管理者に手順を問い合わせてください。

### 会議電話機への給電方法

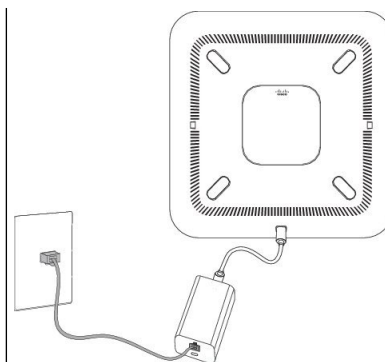
会議電話には、次のいずれかの電源からの給電が必要です。

- Power over Ethernet (PoE)
  - 北米
    - Cisco IP 会議用電話 8832 PoE インジェクタ
    - Cisco IP 会議用電話 8832 イーサネット インジェクタ
  - 北米以外 —Cisco IP 会議用電話 8832 PoE インジェクタ

図 2: 会議電話の PoE 電源オプション



Cisco IP 会議用電話 8832 PoE インジェクタと PoE 電源オプション



Cisco IP 会議用電話 8832 イーサネット インジェクタと PoE 電源オプション

## ネットワークへの接続

電話機を電話ネットワークに接続する必要があります。

- 有線接続：イーサネット ケーブルを使用して電話機をネットワークにつなげます。

## アクティベーションコードで電話を搭載します。

電話機が起動すると、開始画面が表示され、そこでアクティベーションコードを入力できます。アクティベーションコードがない場合は、管理者に問い合わせてください。

### 始める前に

管理者は、xxxx-xxxx-xxxx-xxxx の形式で、16 桁のアクティベーションコードを提供します。

### 手順

- 
- ステップ 1** [開始 (Welcome)] 画面に表示されているフィールドにアクティベーションコードを入力します。コードを入力する際に、ハイフン (-) を入力する必要はありません。
- ステップ 2** 続行を押します。  
電話機は、オンボードプロセスを自動的に完了します。
- ステップ 3** エラーメッセージが表示された場合は、コードをもう一度入力するか、管理者に新しいコードを問い合わせてください。
-

## 短時間のアクティベーションコードを使用して電話機を自動プロビジョニングする

電話機が起動すると、開始画面が表示され、そこでアクティベーションコードを入力できます。アクティベーションコードがない場合は、管理者に問い合わせてください。

### 始める前に

管理者は、次のアクティベーションコードを提供します。

### 手順

- ステップ 1** ポンド記号（#）を押し、[開始 (Welcome)] 画面に表示されているフィールドにアクティベーションコードを入力します。
- ステップ 2** 続行を押します。  
電話機は、プロビジョニングプロセスを自動的に完了します。
- ステップ 3** エラーメッセージが表示された場合は、コードをもう一度入力するか、管理者に問い合わせてください。

## 有線拡張マイクの取り付け

会議電話は、2つの有線拡張マイクを備えたオプションキットをサポートしています。マイクは電話機から最大 2.13 m（7 フィート）まで延長できます。最高の結果を得るには、マイクを電話から少なくとも 0.91 m（3 フィート）離して配置することをお勧めします。



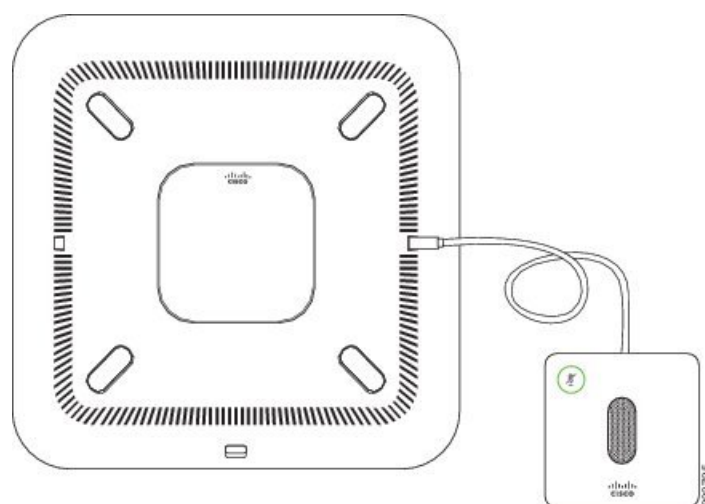
- (注) 電話機と一緒に2つの有線マイクまたは2つのワイヤレスマイクを使用できますが、2種類のマイクを組み合わせで使用してください。

### 手順

- ステップ 1** 会議電話の側面のポートにマイクケーブルの端を差し込みます。
- ステップ 2** マイクのケーブルを希望する位置まで延長します。

次の図は、有線拡張マイクの取り付けを示しています。

図 3: 有線拡張マイクの取り付け



### 関連トピック

[有線拡張マイク](#) (16 ページ)

## ワイヤレス拡張マイクの取り付け

会議電話には、2つのワイヤレス拡張マイクを接続するオプションがあります。



- (注) 電話機と一緒に2つの有線マイクまたは2つのワイヤレスマイクを使用できますが、2種類のマイクを組み合わせて使用することはできません。

電話機の通話時は、拡張マイクのLEDが緑色に点灯します。拡張マイクをミュートするには、[ミュート (Mute)] キーを押します。マイクをミュートにすると、LEDが赤く点灯します。マイクのバッテリーが少なくなると、電池残量表示LEDがすばやく点滅します。

### 始める前に

ワイヤレス拡張マイクを取り付ける前に、有線拡張マイクを取り外します。有線およびワイヤレス拡張マイクは同時に使用できません。

### 手順

- ステップ1** マイクを配置するテーブルの表面で、テーブルマウントプレートを置く位置を決めます。
- ステップ2** テーブルマウントプレートの底面に付いている両面テープの接着面を剥がします。テーブルマウントプレートを配置し、テーブルの表面に接着します。

**ステップ3** テーブルマウントプレートにマイクを取り付けます。マイクには磁石が埋め込まれているので、ユニットが所定の場所にくっつきます。

マイクと取り付けたテーブルマウントは、必要に応じてテーブルの表面上の別の場所に移動できます。ユニットを保護するため、移動する際は慎重に行ってください。

---

#### 関連トピック

[ワイヤレス拡張マイク](#) (16 ページ)

[ワイヤレス拡張マイクの取り付け](#) (6 ページ)

## ワイヤレスマイクのペアリング

### 始める前に

すべての有線マイクを取り外します。

### 手順


---

**ステップ1** 設定を押します。

**ステップ2** [デバイス管理 (Device administration)] > [マイク (Microphones)] > [ワイヤレスマイク (Wireless microphones)] を選択します。

**ステップ3** [マイク 1 (Microphone 1)] または [マイク 2 (Microphone 2)] のいずれかを選択し、[ペア (Pair)] を押します。

マイクが既に特定のチャンネルにリンクされている場合、電話機の画面にマイクがペアリングされていることが示されます。

**ステップ4** ワイヤレスマイクの [ミュート (Mute)]  を、マイクのLEDが白く点滅するまで押します。ペアリングが成功すると、電話機の画面に成功のメッセージが表示されます。

**ステップ5** (任意) [キャンセル (Cancel)] を押し、[ワイヤレスマイク (Wireless microphones)] メニューに戻ります。

---

#### 関連トピック

[ワイヤレス拡張マイク](#) (16 ページ)

## ワイヤレスマイクのペアリングの解除

### 手順

---

**ステップ1** 設定を押します。

ステップ2 [デバイス管理 (Device administration)] > [マイク (Microphones)] > [ワイヤレスマイク (Wireless microphones)] を選択します。

ステップ3 [マイク1 (Microphone 1)] または [マイク2 (Microphone 2)] のいずれかを選択します。

選択したチャンネルがペアリングされている場合、[ペア解除 (Unpair)] ソフトキーが電話機の画面に表示されます。

ステップ4 [ペア解除] を押します。

---

#### 関連トピック

[ワイヤレス拡張マイク](#) (16 ページ)

## ワイヤレスマイクの充電クレードルの取り付け

ワイヤレスマイクの電池を充電するには、充電クレードルを使用します。

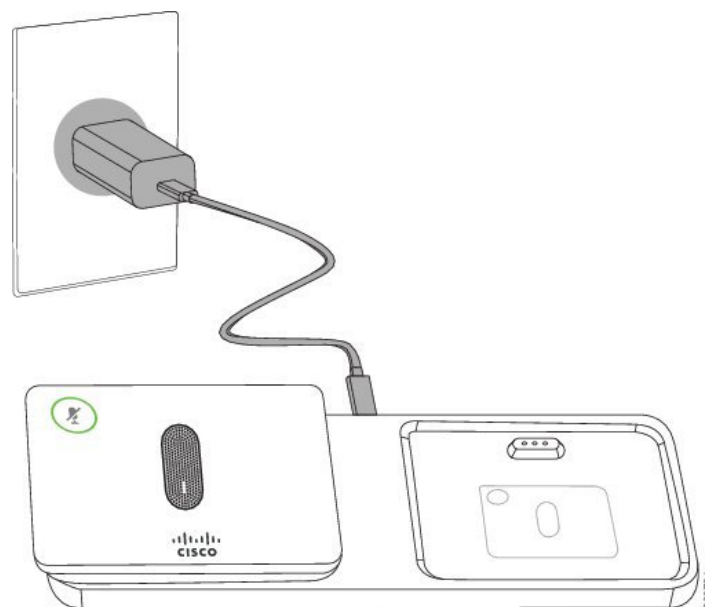
#### 手順

ステップ1 充電クレードルの電源アダプタを電源コンセントに差し込みます。

ステップ2 充電クレードルに USB-C ケーブルの一方の端を差し込み、もう一方の端を電源アダプタに差し込みます。

次の図は、ワイヤレスマイク充電クレードルの取り付けを示しています。

図 4: ワイヤレスマイクの充電クレードルの取り付け





### 関連トピック

[ワイヤレス拡張マイク](#) (16 ページ)

## ワイヤレスマイクの充電

### 始める前に

ワイヤレスマイクの充電クレードルを取り付けます。詳細については、[ワイヤレスマイクの充電クレードルの取り付け](#) (8 ページ) を参照してください。

### 手順

**ステップ1** 充電クレードルにマイクを置きます。

**ステップ2** クレードルの LED が白ではない場合は、マイクを取り外し、再度置きます。

### 関連トピック

[ワイヤレス拡張マイク](#) (16 ページ)

## 別の電話機からの内線へのサインイン（エクステンションモビリティ）

エクステンションモビリティが設定されている場合は、ネットワーク内の別の電話機にサインインして、自分の電話と同じように操作することができます。ログイン後、電話機は個人の電話番号を使用します。

### 始める前に

管理者はプロビジョニング権限を設定します。

### 手順

**ステップ1** [サインイン (Sign in)] を押します。

**ステップ2** ユーザ名とパスワードを入力し、[サインイン (Sign in)] を押します。

パスワードフィールドでは、英数字と数字の2種類の入力方法を使用できます。パスワードを入力する際、電話機に [オプション (Options)] ソフトキーが表示されます。このソフトキーを使用して、現在のパスワードの入力タイプを変更します。英数字で入力する場合は [すべて入力 (Input all)] を選択し、数字を入力する場合は [数字の入力 (Input num)] を選択します。管理者は、電話機の Web ページでパスワードの入力方法を設定します。

**ステップ3** 内線からサインアウトするには、[サインアウト (Sign out)] を押します。

---

## ゲストとしての電話機へのサインイン

管理者が電話機でホテリングを有効にしている場合、電話機にゲストアカウントがあります。ネットワーク内の別の電話機にゲストとしてサインインすることができます。

### 手順

---

**ステップ1** [サインイン (Sign in)] を押します。

**ステップ2** ユーザ ID とパスワードを入力します。

パスワードフィールドでは、英数字と数字の2種類の入力方法を使用します。パスワードを入力する際、電話機に[オプション (Options)] ソフトキーが表示されます。このソフトキーを使用して、現在のパスワードの入力タイプを変更できます。英数字で入力する場合は[すべて入力 (Input all)] を選択し、数字を入力する場合は[数字の入力 (Input num)] を選択します。

**ステップ3** [保存] を押します。

---



(注) 管理者は、緊急コールを発信するように電話機をセットアップできます。登録済み電話機にゲストとしてサインインすると、電話機は電話機の場所を取得する要求を転送します。緊急コールを発信する際、場所が緊急サービスに送信されます。

---

## ゲストとしての電話機からのサインアウト

### 手順

---

**ステップ1** [ゲストアウト (Guest Out)] を押します。

**ステップ2** [サインアウト (Sign Out)] を押します。

---

# 電話機でのプロフィール ルールの設定

## 手順

ステップ 1 [設定 (Settings)] を押します。

ステップ 2 [デバイス管理 (Device administration)] > [プロフィールルール (Profile rule)] を選択します。

ステップ 3 電話のキーパッドを使用してプロフィールルールを入力します。

ステップ 4 [再同期 (Resync)] を押します。

## 電話機の Web ページ

コンピュータからアクセス可能な電話機の Web ページで、いくつかの電話機設定をカスタマイズできます。このページの URL、ユーザ ID およびパスワードは管理者から与えられます。

電話機の Web ページでは、電話機の機能、回線設定、および電話サービスを制御できます。

- 電話機の機能には短縮ダイヤル、サイレント機能、個人用アドレス帳などがあります。
- 回線の設定は、電話機の特定の電話回線（電話番号）に影響します。回線設定には、不在転送、ビジュアルおよびオーディオ メッセージ インジケータ、呼出音のパターン、その他の回線固有の設定が含まれます。

電話機の Web ページを使用して設定できるいくつかの機能を次の表に示します。

機能	説明
コール転送	電話機でコール転送が有効になっている場合に、コールを受信する番号を指定します。電話機の Web ページを使用すると、より複雑なコール転送機能（回線がビジー状態の場合の動作など）をセットアップできます。
短縮ダイヤル	短縮ダイヤル番号に電話番号を割り当てると、その相手にすばやくコールをかけることができます。
呼出音	特定の回線に着信音を割り当てます。
パーソナルディレクトリの連絡先	電話機の Web ページでパーソナル ディレクトリに連絡先を追加します。

## 短縮ダイヤル番号

電話機で番号をダイヤルする際には、一連の数字（ディジット）を入力します。短縮ダイヤル番号を設定する際には、コールに必要なすべてのディジットを短縮ダイヤル番号に含める必要があります。たとえば、外線に接続するために9をダイヤルする必要がある場合は、9番を押してからダイヤルしたい番号を押してください。

また、ダイヤルする他のディジットを番号に追加することもできます。追加のディジットの例として、会議アクセスコード、内線、ボイスメールパスワード、承認コード、課金コードなどがあります。

ダイヤル文字列に含めることができる文字はつぎのとおりです。

- 0 ～ 9
- シャープ (#)
- アスタリスク (\*)
- コンマ (,) : 一時停止記号であり、ダイヤリング中に2秒の遅延を挿入します。複数のカンマを連続させることができます。たとえば、2つのカンマ (,,) は、4秒間のポーズを表します。

ダイヤル文字列の規則は次のとおりです。

- ダイヤル文字列の各部分を分離するには、カンマを使用します。
- 短縮ダイヤル文字列では、常に課金コードの前に承認コードを含める必要があります。
- 文字列内の承認コードと課金情報コードの間に1つのコンマが必要です。
- 承認コードおよび追加のディジットを含む短縮ダイヤルには、短縮ダイヤルラベルが必要です。

短縮ダイヤルを設定する前に、ディジットを手動で少なくとも1回ダイヤルしてみて、内容が正しいことを確認してください。

短縮ダイヤルの承認コード、課金コード、および追加のディジットは、電話機の通話履歴に保存されません。短縮ダイヤルを使って宛先に接続した後に **[リダイヤル (Redial)]** を押すと、電話機に必要な承認コード、課金情報コード、または追加の数字を手動で入力するよう求められます。

### 例

承認コードと課金コードが必要な状況で、特定の内線の相手に電話するために短縮ダイヤル番号をセットアップするには、次の要件を考慮してください。

- 外線の **9** をダイヤルする必要があります。
- 通話先の番号は **5556543** です。

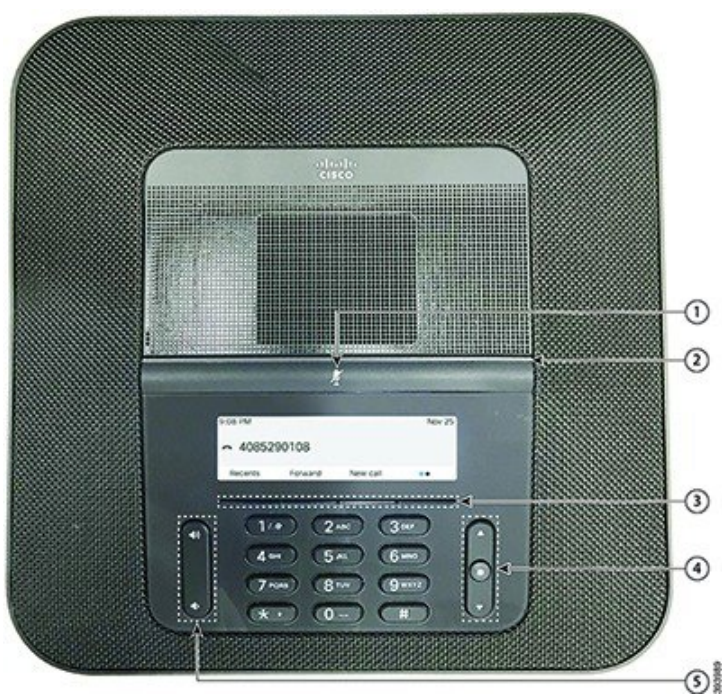
- 承認コード **1234** を入力する必要があります。
- 課金コード **9876** を入力する必要があります。
- 4 秒ほど待機します。
- 電話がつながった後、内線 **56789#** をダイヤルする必要があります。


このシナリオでは、短縮ダイヤル番号は**95556543,1234,9876,,56789#** となります。




## Cisco IP 会議用電話 8832 のボタンとハードウェア

次の図は Cisco IP 会議用電話 8832 です。

図 5: Cisco IP 会議用電話 8832 の各ボタンと機能

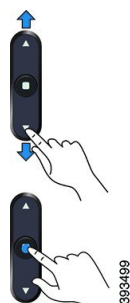


1	ミュート バー	 マイクフォンのオン/オフを切り替えます。マイクフォンをミュートにすると、LEDバーが赤く点灯します。
---	---------	--

2	LED バー	<p>コール状態を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑、点灯：アクティブ コール</li> <li>• 緑（点滅）：着信コール</li> <li>• 緑（速い点滅）：保留中のコール</li> <li>• 赤、点灯：ミュート中のコール</li> </ul>
3	ソフトキー ボタン	 機能とサービスにアクセスします。
4	ナビゲーション バーと [選択 (Select) ] ボタン	 <p>メニューをスクロールして項目を強調表示し、強調表示された項目を選択できます。</p> <p>アイドル状態の電話機で、[上 (Up) ]を押すと最近の通話リストにアクセスでき、[下 (Down) ]を押すとお気に入りリストにアクセスできます。</p>
5	[音量 (Volume) ] ボタン：	 <p>スピーカフォンの音量（オフフック）と着信音の音量（オンフック）を調整します。</p> <p>音量を変更するとLEDバーが白く点灯し、音量の変化を表示します。</p>

## 会議電話のメニュー操作

ナビゲーション バーを使用してメニューをスクロールできます。ナビゲーション バーの内側の [選択 (Select) ] ボタンを使用して、メニュー項目を選択します。



メニュー項目にインデックス番号がある場合は、キーパッドでインデックス番号を入力して項目を選択できます。

## 会議電話のソフトキー

ソフトキーを使用して電話機の機能を操作できます。ソフトキーは画面の下にあり、ソフトキーの上の画面に表示されている機能にアクセスできます。ソフトキーは、その時点で行っている操作に応じて変化します。

●● および ●● ソフトキーは、●● ソフトキーが さらに多くのソフトキー機能が利用できることを意味することを示します。

## カンファレンス電話機の画面

電話画面には、電話番号、アクティブコールのステータス、ソフトキーなど、その電話機に関する情報が表示されます。スクリーンにはヘッダー行、中央セクション、フッター行の3つのセクションがあります。



1	スクリーンの最上部にはヘッダー行があります。ヘッダー行には現在の日時と電話番号が表示されます。
2	電話画面の中央にはコールまたは回線に関連する情報が表示されます。
3	画面の最下行にはソフトキーのラベルが表示されます。各ラベルは、スクリーンの下にあるソフトキー ボタンのアクションを示しています。

## 電話スクリーンのクリーニング

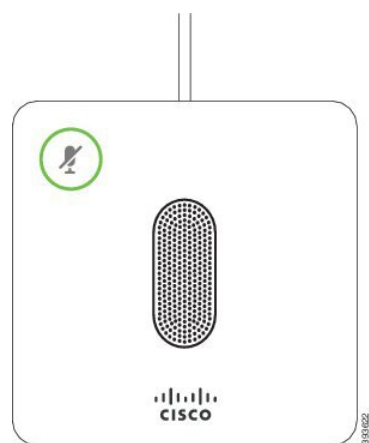
### 手順


電話機の画面が汚れている場合は、柔らかく乾いた布で拭いてください。

**注意** 電話機に対して液体や粉末を使用しないでください。電話機の部品に入り込み、故障の原因になる可能性があります。

## 有線拡張マイク

図 6: 有線拡張マイク



通話時は、[ミュート (Mute)]  ボタンの周りの拡張マイク LED が緑色に点灯します。

マイク音声がミュートになっているとき、LED バーは赤色です。[ミュート (Mute)] ボタンを押すと、電話機と拡張マイクはミュートされます。

### 関連トピック

[有線拡張マイクの取り付け](#) (5 ページ)

## ワイヤレス拡張マイク

Cisco IP 会議用電話 8832 は、オプション キットで充電クレードルと一緒に用意されている 2 つの拡張ワイヤレス マイクをサポートしています。ワイヤレス マイクを充電クレードルの上に配置して充電すると、クレードルの LED が白く点灯します。

図 7: ワイヤレス マイクロフォン

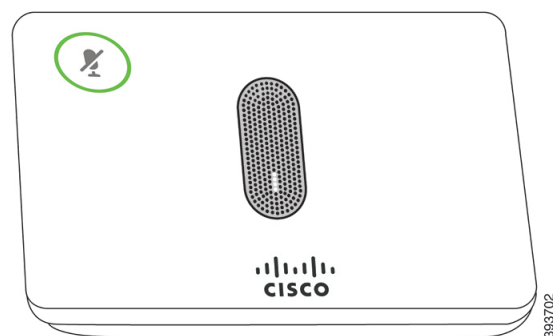
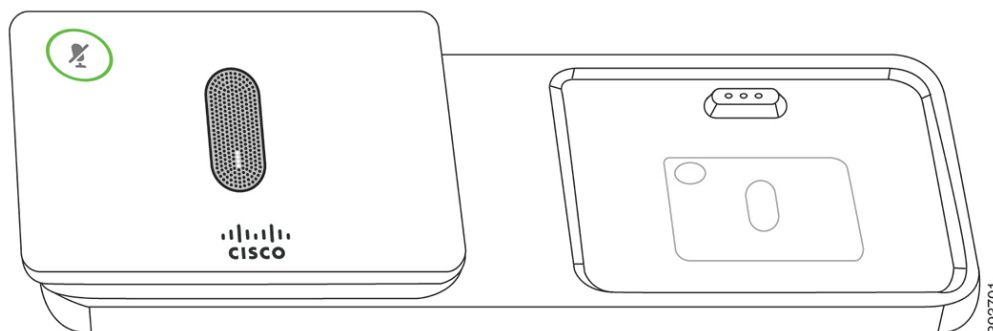




図 8: 充電クレードルに載せたワイヤレス マイク



会議電話での通話時は、[ミュート (Mute)]  ボタンの周りの拡張マイク LED が緑色に点灯します。

マイクをミュートにすると、LED が赤く点灯します。[ミュート (Mute)] ボタンを押すと、電話機と拡張マイクはミュートされます。

電話機がワイヤレスマイク（たとえばワイヤレスマイク 1）とペアリングされていて、充電器にワイヤレスマイクを接続している場合、[詳細表示 (Show detail)] ソフトキーを押すとマイクの充電レベルが表示されます。

電話機がワイヤレスマイクとペアリングされている時に有線マイクを接続すると、ワイヤレスマイクのペアリングが解除され、電話機は有線マイクとペアリングされます。有線マイクが接続されたことを示す通知が電話機の画面上に表示されます。

#### 関連トピック

- [ワイヤレス拡張マイクの取り付け](#) (6 ページ)
- [ワイヤレスマイクのペアリング](#) (7 ページ)
- [ワイヤレスマイクのペアリングの解除](#) (7 ページ)
- [ワイヤレスマイクの充電クレードルの取り付け](#) (8 ページ)
- [ワイヤレスマイクの充電](#) (9 ページ)

## 省電力

管理者は、電話画面で、電話機を使用していないときに使用される電力量を減らすことができます。管理者が設定できる省エネのレベル：

- 省電力：電話機が一定時間にわたって非アクティブ状態のままだとバックライトや画面がオフになります。

## 電話機の電源を入れる

電話機の省エネがオフになっているときには、電話画面は空白で、[選択 (Select)] ボタンが点灯します。

## 手順

[選択 (Select) ] を押して電話機を再度オンにします。

# 追加のヘルプと情報

電話機で利用可能な機能について不明な点がございましたら、管理者にお問い合わせください。

Cisco ウェブサイト (<https://www.cisco.com>) には電話機と通話制御システムに関する詳細が掲載されています。

- クイック スタート ガイドおよびエンドユーザ ガイド (英語) については、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-phone-8800-series-multiplatform-firmware/products-user-guide-list.html>

- 英語以外のガイドについては、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-phone-8800-series-multiplatform-firmware/tsd-products-support-translated-end-user-guides-list.html>

- ライセンス情報については、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-phone-8800-series-multiplatform-firmware/products-licensing-information-listing.html>

## トラブルシューティング

次のシナリオに関連した問題が発生する可能性があります:

- 電話機が通話制御システムと通信できない。
- 通話制御システムで通信または内部の問題が発生している。
- 電話機内部で問題が発生している。

問題が発生した場合は、管理者の支援のもとで問題の根本原因をトラブルシューティングすることができます。

## 電話機についての情報を取得する

管理者から、電話機についての情報を提供するように求められることがあります。この情報は、トラブルシューティングの目的で電話機を一意に識別します。

電話機には、すべての一意のデバイス識別子 (UDI) 情報が含まれています。UDI は、電話機に関連付けられた 3 つのデータ要素で構成されています。データ要素は次のとおりです。

- 製品ID(PID)
- バージョン ID (VID)
- シリアル番号(SN)

電話機の web インターフェイスにある[情報 (Info)] > [ステータス (Status)] > [製品情報 (Product Information)] に移動して、電話機に関する情報を検索することもできます。

#### 手順

**ステップ 1** [設定 (Settings)] を押します。

**ステップ 2** [ステータス (Status)] > [製品情報 (Product Information)] を選択します。

以下の情報を確認できます。

**製品名:** Cisco IP 電話を表す名前。

[シリアル番号 (Serial number)] : Cisco IP 電話 のシリアル番号です。

[MACアドレス (MAC address)] : Cisco IP 電話 のハードウェア アドレスです。

[ソフトウェアバージョン (Software version)] : Cisco IP 電話 ファームウェアのバージョン番号です。

[ハードウェアバージョン (Hardware version)] : Cisco IP 電話 ハードウェアのバージョン番号です。

**VID:** Cisco IP 電話のバージョン ID。

[証明書 (Certificate)] : ITSPネットワークでCisco IP 電話を使用できる事を認証するクライアント証明書のステータス。このフィールドは、クライアント証明書が電話機に正しくインストールされているかどうかを示します。

[カスタマイゼーション (Customization)] : RCユニットについて、このフィールドはユニットがカスタマイズされているかどうかを示します。[保留中 (Pending)] は、プロビジョニングの準備ができていて新しい RC ユニットを示します。ユニットがすでにカスタマイズされたプロファイルを取得している場合、このフィールドにはカスタマイズ状態が[取得済み (Acquired)] として表示されます。

**ステップ 3** [アプリケーション (Applications)] 画面に戻るには、[終了 (Exit)] を押します。

## 電話機でカスタマイズ状態を表示

EDOS サーバからの RC のダウンロードが完了すると、画面上で電話機のカスタマイズ状態を表示できるようになります。

リモートカスタマイズ状態の説明は次のとおりです。

- [オープン (Open)] : 電話機が初めて起動し、設定されていません。

## [ネットワーク ステータス (Network Status)] の表示

- [中断 (Aborted)] : リモートカスタマイズが、DHCP オプションなどの他のプロビジョニングのために中断されました。
- [待機中 (Pending)] : 電話機はプロファイルを EDOS サーバからダウンロードすることができません。
- [カスタム待機中 (Custom-Pending)] : 電話機が EDOS サーバからリダイレクト URL をダウンロードしました。
- [取得済み (Acquired)] : EDOS サーバからダウンロードされたプロファイルに、プロビジョニング設定のリダイレクト URL があります。プロビジョニング サーバからのリダイレクト URL のダウンロードが正常に完了した場合、この状態が表示されます。
- [利用不可 (Unavailable)] : EDOS サーバが空のプロビジョニングファイルで応答し、HTTP 応答が 200 OK だったため、リモートカスタマイズが停止しました。

### 手順

ステップ 1 [設定 (Settings)] を押します。

ステップ 2 [ステータス (Status)] > [製品情報 (Product information)] > [カスタマイズ (Customization)] を選択します。

ステップ 3 [戻る (Back)] を押します。

## [ネットワーク ステータス (Network Status)] の表示

### 手順

ステップ 1 [設定 (Settings)] を押します。

ステップ 2 [ステータス (Status)] > [ネットワークステータス (Network Status)] を選択します。

以下の情報を確認できます。

- [ネットワークタイプ (Network type)] : 電話機が使用するローカルエリア ネットワーク (LAN) 接続のタイプを示します。
- [ネットワークステータス (Network status)] : 電話機がネットワークに接続されているかどうかを示します。
- **IPv4 ステータス** - 電話機の IP アドレス。電話機の IP アドレス、アドレッシングタイプ、IP ステータス、サブネットマスク、デフォルトルータ、ドメインネームサーバ (DNS) 1、DNS 2 に関する情報を確認できます。
- **IPv6 ステータス** - 電話機の IP アドレス。電話機の IP アドレス、アドレッシングタイプ、IP ステータス、サブネットマスク、デフォルトルータ、ドメインネームサーバ (DNS) 1、DNS 2 に関する情報を確認できます。

- **VLAN ID** - 電話機のVLAN ID。
- **[MACアドレス (MAC address)]** : 電話機固有のメディアアクセスコントロール (MAC) アドレス。
- **[ホスト名 (Host name)]** : 電話機に割り当てられた現在のホスト名が表示されます。
- **ドメイン**- 電話機のネットワークドメイン名を表示します。デフォルト : cisco.com
- **[スイッチポートリンク (Switch port link)]** : スイッチ ポートのステータス。
- **[スイッチポート設定 (Switch port config)]** : ネットワーク ポートの速度とデュプレックスを示します。

---

## 電話機のステータスを表示

### 手順

---

**ステップ 1** [設定 (Settings)] を押します。

**ステップ 2** [ステータス (Status)] > [電話ステータス (Phone Status)] > [電話ステータス (Phone Status)] を選択します。

以下の情報を確認できます。

- **[経過時間 (Elapsed time)]** : システムを前回再起動してから経過した時間の合計。
- **[Tx (パケット) (Tx (Packets))]** : 電話機から送信されたパケット。
- **[Rx (パケット) (Rx (Packets))]** : 電話機で受信されたパケット。

---

## 電話機でステータス メッセージを表示

### 手順

---

**ステップ 1** [設定 (Settings)] を押します。

**ステップ 2** [ステータス (Status)] > [ステータスメッセージ (Status messages)] を選択します。

プロビジョニングが最後に実行されてからの、さまざまな電話ステータスのログを表示できます。

(注) ステータスメッセージは UTC 時間を反映し、電話機のタイムゾーン設定の影響を受けません。

ステップ3 [戻る (Back)] を押します。

---

## 回線ステータスの表示

### 手順

---

ステップ1 [設定 (Settings)] を押します。

ステップ2 [ステータス (Status)] > [電話ステータス (Phone status)] > [回線ステータス (Line status)] を選択します。

電話機の各回線のステータスを表示できます。

---

## 802.1X トランザクションステータスの表示

### 手順

---

ステップ1 [設定 (Settings)] を押します。

ステップ2 [ネットワークの設定 (Network configuration)] > [イーサネットの設定 (Ethernet configuration)] > [802.1X 認証 (802.1X authentication)] > [トランザクションステータス (Transaction status)] を選択します。

以下の情報を確認できます。

- トランザクションステータス (Transaction status)
  - Protocol (プロトコル)
- 

## リポート履歴を表示

### 手順

---

ステップ1 [設定 (Settings)] を押します。

ステップ2 [ステータス (Status)] > [再起動履歴 (Reboot history)] を選択します。

電話機が再起動したときに、その理由を問わず、いつでも日時の詳細を表示できます。

---

## 電話機のすべての問題を報告する

エラー レポート ツール (PRT) を使用すると、通話記録を収集および送信し、管理者に問題を報告することができます。

### 手順

- 
- ステップ 1 [設定 (Settings)] を押します。
  - ステップ 2 [ステータス (Status)] > [問題を報告 (Report problem)] を選択します。
  - ステップ 3 [問題の発生日付 (Date of problem)] フィールドに、問題が発生した日付を入力します。デフォルトではこのフィールドに現在の日時が表示されます。
  - ステップ 4 [問題の発生時刻 (Time of problem)] フィールドに、問題が発生した時刻を入力します。デフォルトではこのフィールドに現在の時刻が表示されます。
  - ステップ 5 [問題の説明 (Problem description)] を選択します。
  - ステップ 6 表示されるリストから説明を選択します。
  - ステップ 7 [送信] を押します。
- 

## 電話機の Web ページで URL を使用して電話機の問題を特定する

電話機が機能しない場合や登録されていない場合、ネットワークエラーまたは不良構成が原因である可能性があります。原因を特定するには、特定の IP アドレスまたはドメイン名を電話機の管理ページに追加します。追加後にアクセスし、電話機から宛先に ping して原因を確認することができます。

### 手順

---

サポートされている Web ブラウザで、電話機の IP アドレスと ping する宛先 IP で構成される URL を入力します。URL は、次の形式で入力してください。

`http://<Phone IP>/admin/ping?<ping destination>`。ここでの定義は次のとおりです。

`<Phone IP>` = 電話機の実際の IP アドレスです。

`/admin` = 電話機の管理ページにアクセスするためのパスです。

`<ping destination>` = ping する IP アドレスまたはドメイン名です。

ping の宛先に使用できるのは、英数字、「-」および「\_」（下線）のみです。それ以外を使用すると、電話機の Web ページにエラーが表示されます。`<ping destination>` にスペースが含まれている場合、電話機はアドレスの最初の部分のみを ping の宛先として使用します。

たとえば、192.168.1.1 のアドレスに ping する場合、次のようになります。

`http://<Phone IP>/admin/ping?192.168.1.1`

---

## 電話機の接続の切断

電話機が電話のネットワークと接続していない場合があります。この接続が失われると、電話機にメッセージが表示されます。

アクティブコール中に接続が失われた場合、その通話は継続します。ただし、一部の電話機の機能は通話制御システムからの情報を必要とするため、通常の全ての機能にアクセスできるわけではありません。たとえば、想定どおりにソフトキーが機能しないことがあります。

電話機が通話制御システムに再接続すると、電話機を再び通常どおりに使用できるようになります。

## 電話機にプロビジョニングの障害メッセージが表示されたときに詳細情報を取得する

電話機にメッセージが表示された場合は、プロビジョニング設定を確認するか、サービス プロバイダーに連絡してください。、設定に問題があります。このメッセージは、電話機が起動した直後にしか表示されません。電話機がコールサーバに登録されていても、このメッセージは表示されません。

このメッセージは、すべての MPP 電話機に適用されます。

### 手順

---

**ステップ 1** 次のオプションのいずれかを選びます。

- **詳細 (Details):** ステータス メッセージのリストを表示します。
- **[キャンセル (Cancel)]:** メインの電話画面に戻ります。

(注) プロビジョニングアラートをキャンセルした場合、電話機が再起動されるまで、電話機は別のプロビジョニング アラートを表示しません。

**ステップ 2** 該当するステータスメッセージをリストから選択し、次のオプションのいずれかを押します。

- **詳細 (Details):** ステータス メッセージ全体を表示します。
- **クリア (Clear):** メッセージの完全なリストを削除します。

**ステップ 3** この問題を解決するには、管理者にお問い合わせください。管理者によってアクセスが許可されている場合は、電話機の web ページでもメッセージを表示できます。

電話機の web ページで、**[情報 > ダウンロード ステータス > プロビジョニング ステータス]** に移動します。

---



## シスコ製品（ハードウェア）に関する1年間の限定保証規定

保証期間内にお客様が受けられるハードウェアの保証およびサービスに関して適用される特別な条件があります。

シスコのソフトウェアに適用される保証を含む正式な保証書は、Cisco.com の次の URL で提供されています。<https://www.cisco.com/go/hwwarranty>

